

初めての AI システム構築ワークショップ（6月20日・7月23日）報告

2019年6月20日（木）と7月23日（火）の10時から16時まで、「初めての AI システム構築ワークショップ」を実施した。講師はプロトタイピング講座で高い研修実績を誇る岩崎 健一郎氏（株式会社 H2L 代表取締役社長）。

この講座は、昨今 AI のフレームワークやアルゴリズムといった情報は、インターネットで検索すれば簡単に入手することができるようになったが、実際どのような場面で利用できるかがわからず着手できていないといった開発者向けに、ハンズオン形式の基礎講座として企画された。参加者は2日間で計46名。6月20日、7月23日は同内容で開催された。

午前中は AI の歴史や、通常のウォーターフォールでのシステム開発と比較しながら AI システム開発案件の事例が説明され、午後のワークショップに向けて Python の開発環境構築、入門講座を行った。

午後は機械学習アルゴリズムや現在広く使われているフレームワークが説明された後、定型データ（手書き文字）・非定型データ（音声）の認識および評価の実習を行った。その後、クラウドサービス「Amazon Transcribe」による音声認識の実習を行った。



参加者の感想として「実際の開発プロセスなど、普段とはかなり異なるということを知れたのは収穫だった」「機械学習アルゴリズムの利用方法を学べた点がよかった」という声が多かった。また、ディープラーニングや音声認識に特化した次の講座を望む声もあり、事務局では次のステップとなる中級講座の企画を検討している。

（會木）